

四国中央市
ボランティア市民活動アンケート
(市民意識調査) 調査結果

令和5年3月

四国中央市 地域振興課

目 次

1. 調査概要.....	4
(1) アンケートの実施方法.....	4
(2) アンケートの回収数.....	4
(3) 数値やグラフの見方.....	4
2. 調査結果.....	5
問1. あなたの住んでいる地域を教えてください。.....	5
問2. あなたの性別を教えてください。.....	5
問3. あなたの年齢を教えてください。.....	6
問4. あなたはボランティア活動への参加に関心がありますか。.....	6
問5. あなたはボランティア活動をした経験がありますか。.....	7
問6. あなたはボランティア活動をどのくらいの頻度で行っていますか。..	7
問7. あなたがボランティア活動を始めたきっかけを教えてください（複数 回答可）。.....	8
問8. あなたが行っているボランティア活動は次のどの分野に当てはまりま すか（複数回答可）。.....	9
問9. あなたがボランティア活動をして良かったと思うことを教えてください （複数回答可）。.....	10
問10. あなたがボランティア活動をするうえで困ったことはありますか（複 数回答可）。.....	11
問11. ボランティア活動をしていない理由を教えてください（複数回答可）。	12
問12. あなたは、今後、ボランティア活動をしてよいと思いますか。.....	13
問13. あなたが今後、ボランティア活動を始めるとしたら、どのような理 由が考えられますか（複数回答可）。.....	13
問14. ボランティア活動を始めるとしたら、どのようなきっかけがあれば 参加しようと思いますか（複数回答可）。.....	14
問15. あなたは、どのようなボランティア活動が必要だと考えますか（複 数回答可）。.....	15
問16. 今後、ボランティア活動が活発に行われるためには、何が重要だと 考えますか（複数回答可）。.....	16
問17. ボランティア活動が社会に与える影響はどのようなものだと思います か。（複数回答可）。.....	17
問18. あなたはボランティア活動への報酬についてどのように考えますか。	18
問19. ボランティア活動について、行政に望むことはありますか（複数回 答可）。.....	19
問20. 企業の社会貢献活動が注目されていますが、企業の地域への貢献、 さらには企業が社員のボランティア活動を支援する制度について、どう思い	

ますか。	20
問 2 1. 災害が起こった時、あなたはどのような救援活動にかかわりたいと思いますか (複数回答可)。	21
問 2 2. 防災士の資格取得について興味はありますか。	22
問 2 3. 防災士の資格を取得していますか。	22
問 2 4. あなたは、ボランティア活動を支援する施設として四国中央市ボランティア市民活動センターがあることを知っていますか。	23
問 2 5. あなたが四国中央市ボランティア市民活動センターを知ったきっかけを教えてください。	23
問 2 6. あなたは四国中央市ボランティア市民活動センターを利用したことがありますか。	24

1. 調査概要

(1) アンケートの実施方法

① 調査対象者：市内在住の19歳～79歳の市民から無作為抽出した

2,000人

市公式LINEにて周知

② 回収方法：郵送にて配布、回収

市公式LINEにて周知

③ 実施期間：令和5年1月1日～31日

(2) アンケートの回収数

回収数： 511件

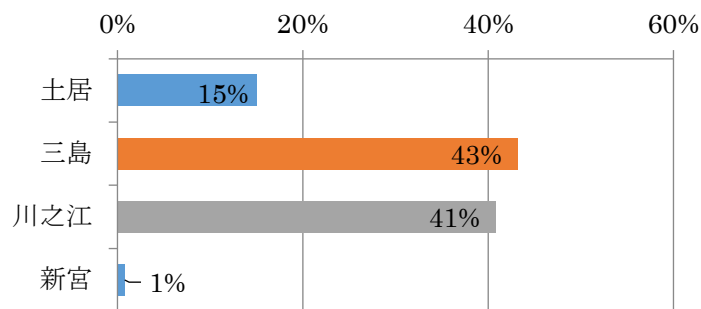
(3) 数値やグラフの見方

① 比率は百分率（パーセント）で表し、小数点以下第1位を切り上げて算出した。そのため質問によっては各割合を合計しても100%にならない場合がある。

2. 調査結果

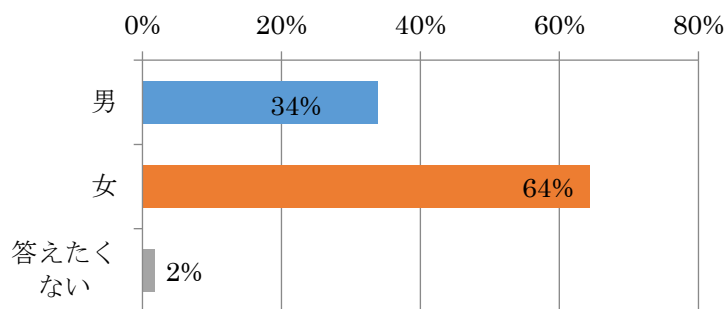
問1. あなたの住んでいる地域を教えてください。

回答数511件のうち、新宮の回答が4件で1%、土居の回答が77件で15%、三島の回答が221件で43%、川之江が209件で41%となりました。



問2. あなたの性別を教えてください。

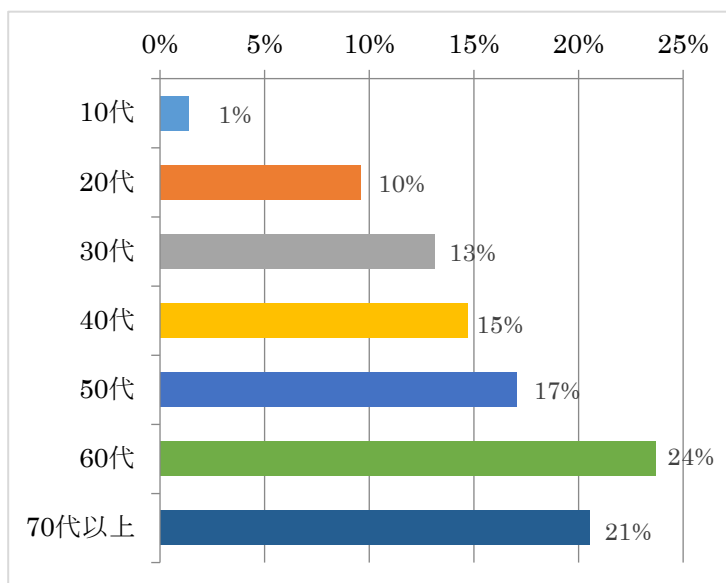
回答数511件のうち、男性の回答が173件で34%、女性の回答が329件で64%、答えたくないが9件で2%となりました。



問3. あなたの年齢を教えてください。

回答者は60代が最も多く121件で24%、10代が最も少なく7件で1%となり、市の人口分布を反映した結果となりました。

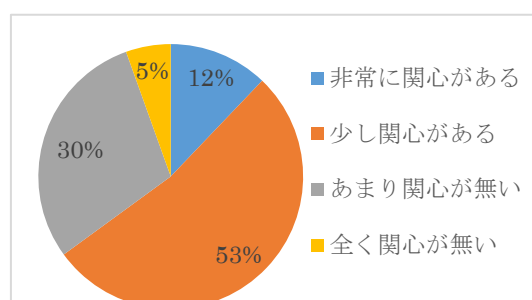
項目	回答数
10代	7
20代	49
30代	67
40代	75
50代	87
60代	121
70代以上	105
合計	511



問4. あなたはボランティア活動への参加に関心がありますか。

ボランティア活動への参加について、「非常に関心がある」と「少し関心がある」との回答を合わせると約6割（65%）となり、半数以上の方がボランティア活動に関心がある状況となっています。

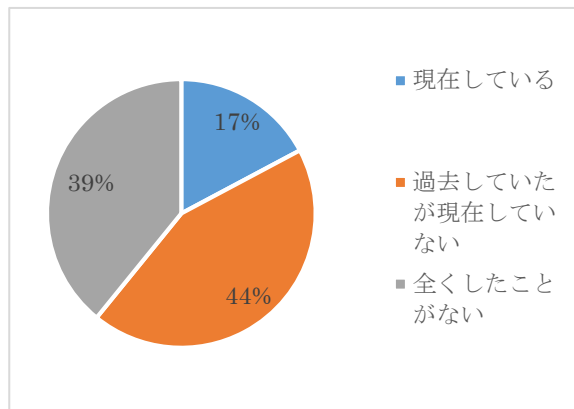
項目	回答数
非常に関心がある	62
少し関心がある	270
あまり関心がない	151
全く関心がない	28
合計	511



問5. あなたはボランティア活動をした経験がありますか。

ボランティア活動の経験について、これまでに経験したことがあると回答した人（「現在、活動している」及び「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」）の割合は61%となり、そのうち現在も活動している人は17%となっています。

項目	回答数
現在、活動をしている	88
過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない	223
全く活動をしたことがない	200
合計	511

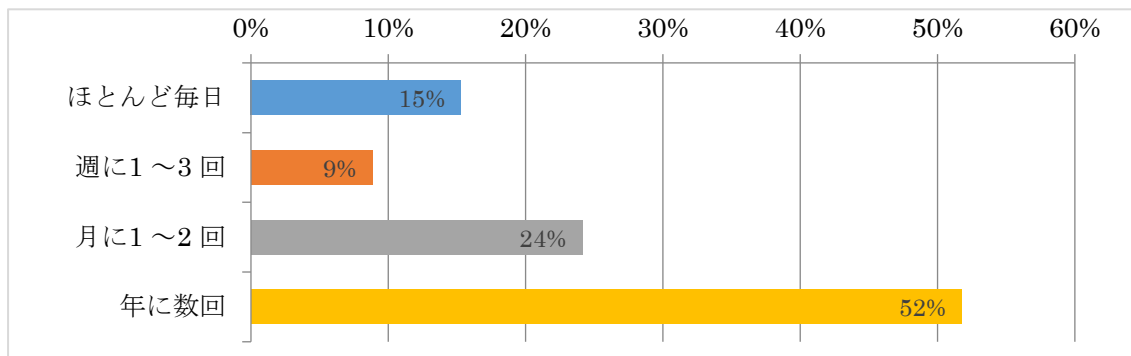


問6. あなたはボランティア活動をどのくらいの頻度で行っていますか。

[問5で「現在、活動をしている」と答えた方のみ回答]

活動頻度について、現在、定期的に活動を行っているとの回答の内、48%の人が月に1回以上の活動を行っており、その中でもほとんど毎日活動をしている人が15%となりました。

項目	回答数
ほとんど毎日	26
週に1～3回	15
月に1～2回	41
年に数回	88
合計	170

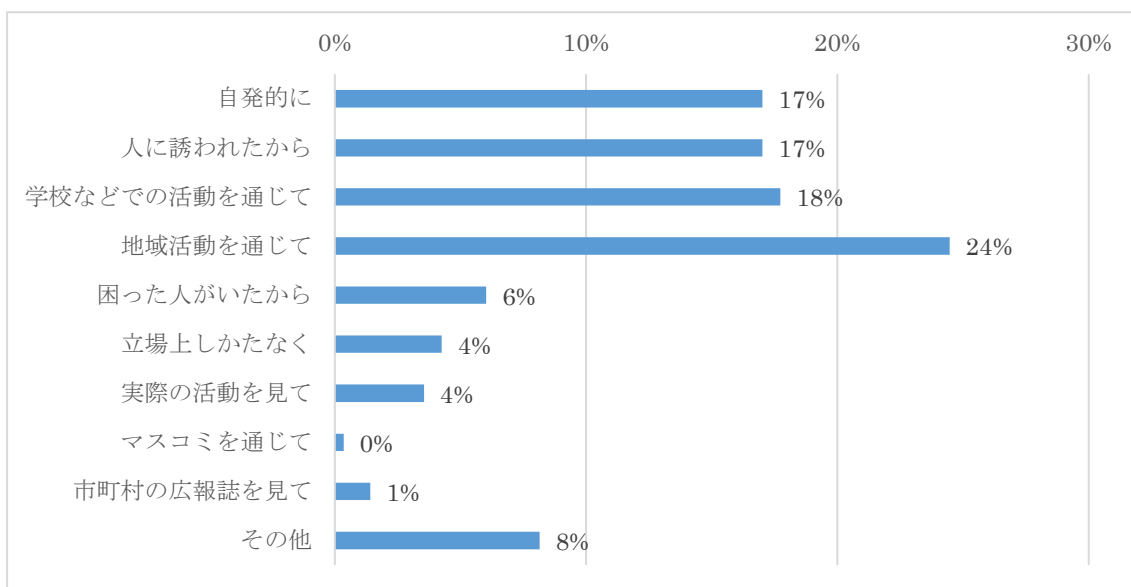


問7. あなたがボランティア活動を始めたきっかけを教えてください（複数回答可）。

[問5で「現在、活動をしている」と答えた方のみ回答]

ボランティアを始めたきっかけについて、「地域活動を通じて」との回答が最も多く24%、次いで「学校などでの活動を通じて」との回答が18%となりました。

項目	回答数
自発的に	48
人に誘われたから	48
学校などでの活動を通じて	50
地域活動を通じて	69
困った人がいたから	17
立場上しかたなく	12
実際の活動を見て	10
マスコミを通じて	1
市町村の広報誌を見て	4
その他	23
合計	282

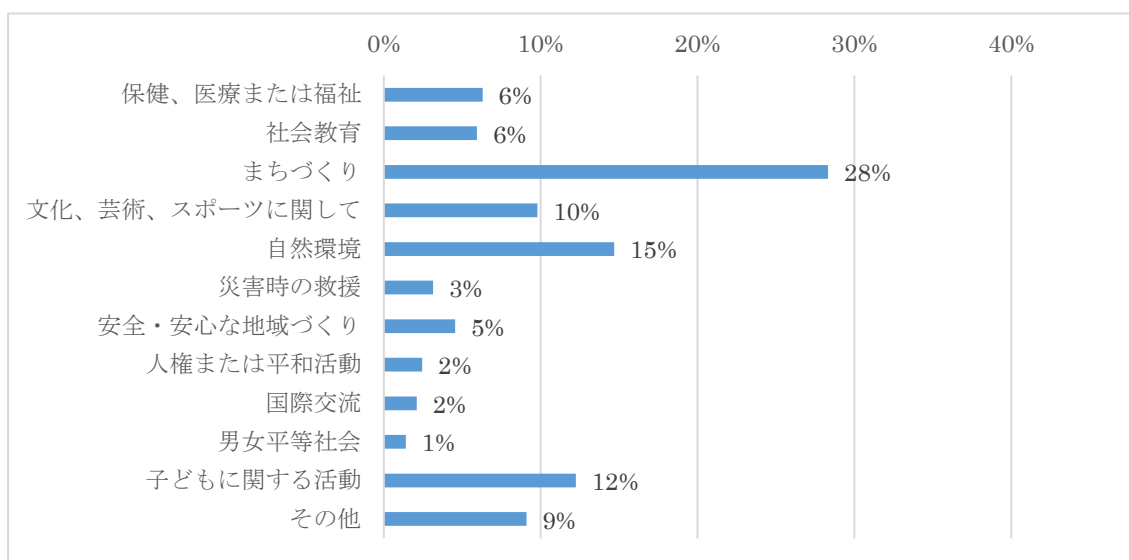


問8. あなたが行っているボランティア活動は次のどの分野に当てはまりますか（複数回答可）。

[問5で「現在、活動をしている」と答えた方のみ回答]

活動分野について、「住みやすいまちづくりをする活動（地域清掃活動など）」との回答が最も多く28%となっています。

項目	回答数
保健、医療または福祉に関する活動	18
社会教育（学校以外で行われる教育）に関する活動	17
住みやすいまちづくりをする活動	81
文化、芸術またはスポーツに関する活動	28
自然環境を良い状態にしたり、保ったりする活動	42
災害時の救援活動	9
安全・安心な地域を実現するための活動	13
人権の擁護または平和のための活動	7
国際交流・協力に関する活動	6
男女が平等である社会をつくるための活動	4
子どもが健やかに生まれ育つための活動	35
その他	26
合計	286

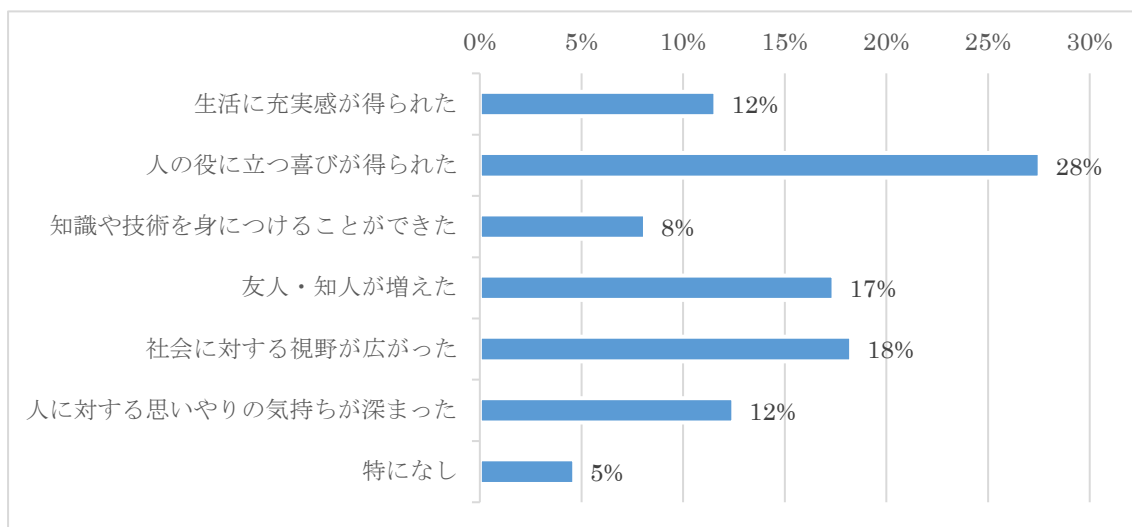


**問9. あなたがボランティア活動をして良かったと思うことを教えてください
(複数回答可)。**

[問5で「現在、活動をしている」と答えた方のみ回答]

活動を行って良かったと思うことについて、「人の役に立つ喜びが得られた」との回答が28%、「社会に対する視野が広がった」との回答が18%、「友人・知人が増えた」との回答が17%でした。

項目	回答数
生活に充実感が得られた	40
人の役に立つ喜びが得られた	95
知識や技術を身につけることができた	28
友人・知人が増えた	60
社会に対する視野が広がった	63
人に対する思いやりの気持ちが深まった	43
特になし	16
合計	345

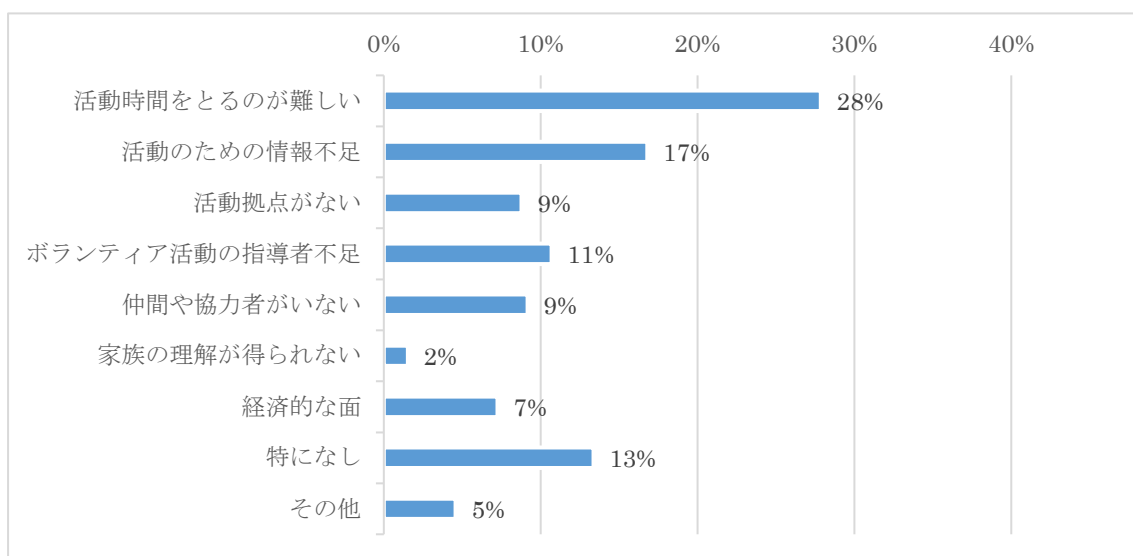


問10. あなたがボランティア活動をするうえで困ったことはありますか（複数回答可）。

[問5で「現在、活動をしている」と答えた方のみ回答]

活動において困ったことについて、「活動時間をとるのが難しい」との回答が28%となっています。

項目	回答数
活動時間をとるのが難しい	73
活動のための情報不足	44
活動拠点が無い	23
ボランティア活動の指導者不足	28
仲間や協力者がいない	24
家族の理解が得られない	4
経済的な面	19
特になし	35
その他	12
合計	262

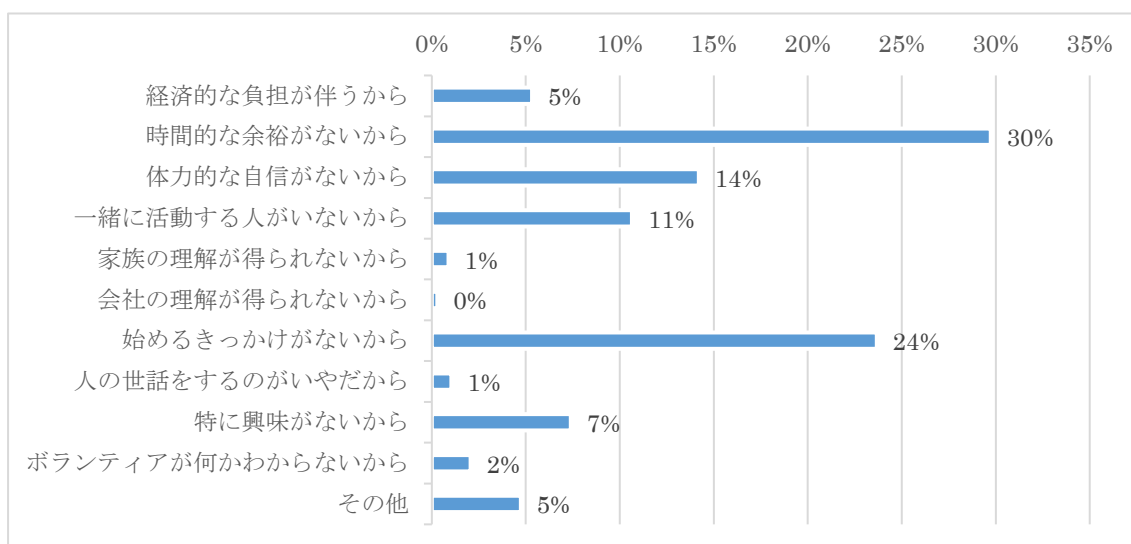


問 1 1. ボランティア活動をしていない理由を教えてください（複数回答可）。

[問 5 で「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」「全く活動をしたことがない」と答えた方のみ回答]

活動していない理由について、「時間的な余裕がないから」との回答が 30% と最も多くなり、次いで「始めるきっかけがないから」との回答が 24% で、きっかけがあればボランティア活動をしたいと考えている人が多い状況となっています。

項目	回答数
経済的な負担が伴うから	36
時間的な余裕がないから	201
体力的な自信がないから	96
一緒に活動する人がいないから	72
家族の理解が得られないから	6
会社の理解が得られないから	2
始めるきっかけがないから	160
人の世話をするのがいやだから	7
特に興味がないから	50
ボランティアが何かわからないから	14
その他	32
合計	676

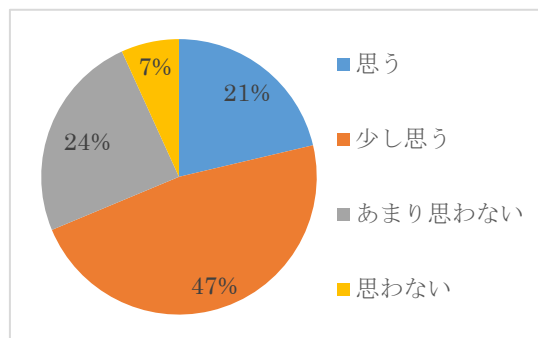


問 1 2. あなたは、今後、ボランティア活動をしてよいと思いますか。

[問 5 で「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」「全く活動をしたことがない」と答えた方のみ回答]

活動をしてよいと思うかどうかについて、「思う」「少し思う」との回答が合わせて 68% となり、現在活動を行っていない人の内、半数はボランティア活動に興味がある状況となっています。

項目	回答数
思う	94
少し思う	209
あまり思わない	108
思わない	30
合計	441

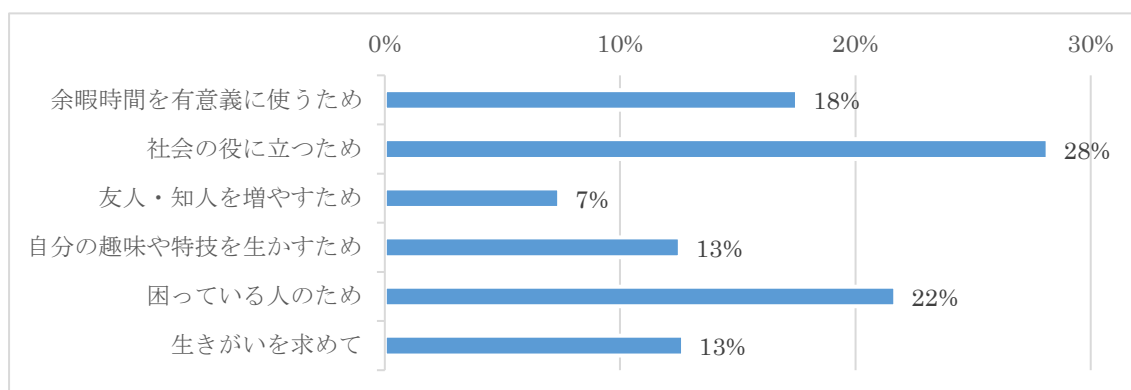


問 1 3. あなたが今後、ボランティア活動を始めるとしたら、どのような理由が考えられますか（複数回答可）。

[問 5 で「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」「全く活動をしたことがない」と答えた方のみ回答]

ボランティア活動を始めるとする理由について、「社会の役に立つため」との回答が最も多く 28% で、次いで「困っている人のため」が 22% となりました。

項目	回答数
余暇時間を有意義に使うため	130
社会の役に立つため	209
友人・知人を増やすため	55
自分の趣味や特技を生かすため	93
困っている人のため	161
生きがいを求めて	94
合計	742

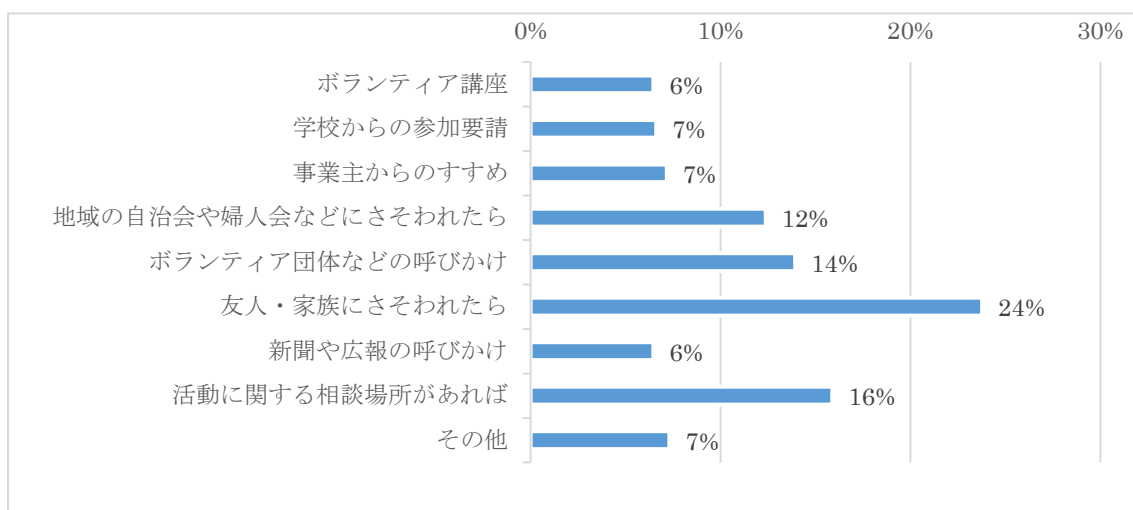


問14. ボランティア活動を始めるとしたら、どのようなきっかけがあれば参加しようと思いますか（複数回答可）。

[問5で「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」「全く活動をしたことがない」と答えた方のみ回答]

ボランティアを始めるときのきっかけについて、「友人・家族にさそわれたら」との回答が24%で最も多い回答となりました。

項目	回答数
ボランティア講座に参加することによって	46
学校の課外活動として参加要請があれば	47
事業主からのすすめによって	51
地域の自治会や婦人会などにさそわれたら	88
ボランティア団体や施設などの呼びかけによって	99
友人・家族にさそわれたら	169
新聞や広報の呼びかけによって	46
活動について情報提供、相談できる場所があれば	113
その他	52
合計	711

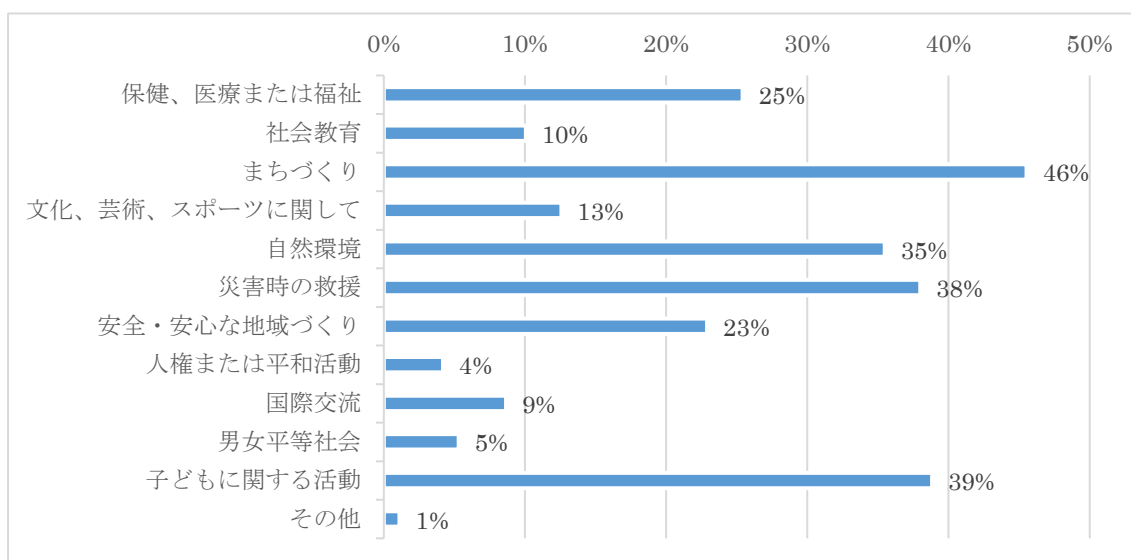


問15. あなたは、どのようなボランティア活動が必要だと考えますか（複数回答可）。

[問5で「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」「全く活動をしたことがない」と答えた方のみ回答]

ボランティアの活動内容について、「住みやすいまちづくりをする活動（地域清掃活動など）」との回答が46%となり最も多く、次いで「子どもが健やかに生まれ育つための活動」が39%、「災害時の救援活動」が38%となりました。

項目	回答数
保健、医療または福祉に関する活動	128
社会教育（学校以外で行われる教育）に関する活動	82
住みやすいまちづくりをする活動	206
文化、芸術またはスポーツに関する活動	90
自然環境を良い状態にしたり、保ったりする活動	160
災害時の救援活動	169
安全・安心な地域を実現するための活動	109
人権の擁護または平和のための活動	25
国際交流・協力に関する活動	58
男女が平等である社会をつくるための活動	39
子どもが健やかに生まれ育つための活動	198
その他	19
合計	1283

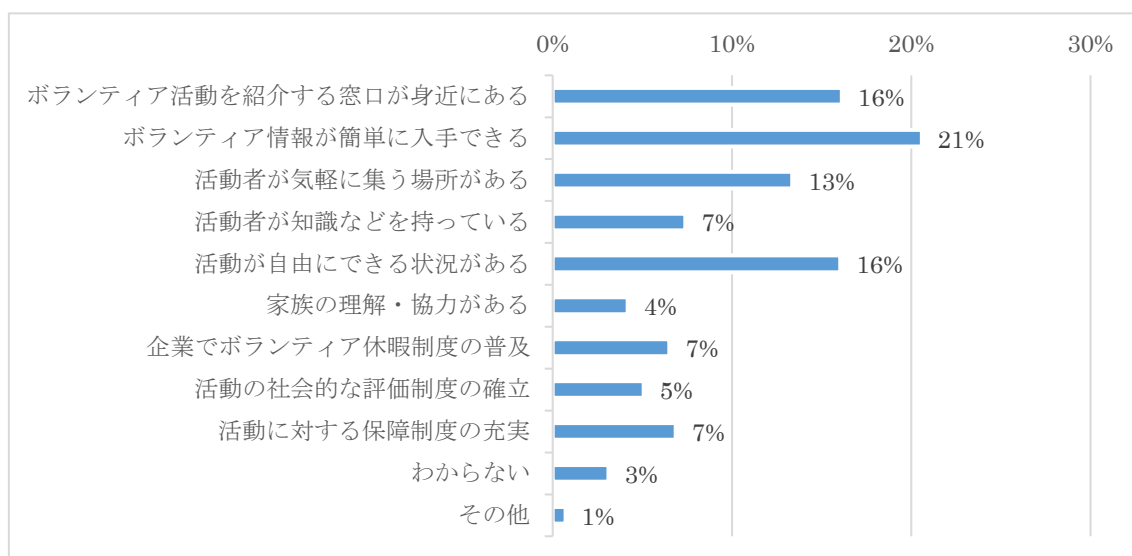


問16. 今後、ボランティア活動が活発に行われるためには、何が必要だと考えますか（複数回答可）。

[問5で「過去に活動をしたことがあるが、現在はしていない」「全く活動をしたことがない」と答えた方のみ回答]

ボランティア活動が活発化するために必要なものについて、「ボランティア活動を紹介する情報が簡単に入手できる」との回答が21%で最も多く、「ボランティア活動を紹介する窓口が身近にある」と「ボランティア活動がいつでも自由にできる状況がある」の回答が16%となりました。

項目	回答数
ボランティア活動を紹介する窓口が身近にある	181
ボランティア活動を紹介する情報が簡単に入手できる	231
ボランティア活動をする人達が気軽に集う場所がある	150
ボランティア活動をする人が知識・技術・経験を持っている	83
ボランティア活動がいつでも自由にできる状況がある	180
ボランティア活動に対する家族の理解・協力がある	47
企業でのボランティア休暇制度の普及	73
ボランティア活動に対する社会的な評価制度の確立	57
活動に対する保障制度の充実	77
わからない	35
その他	8
合計	1122

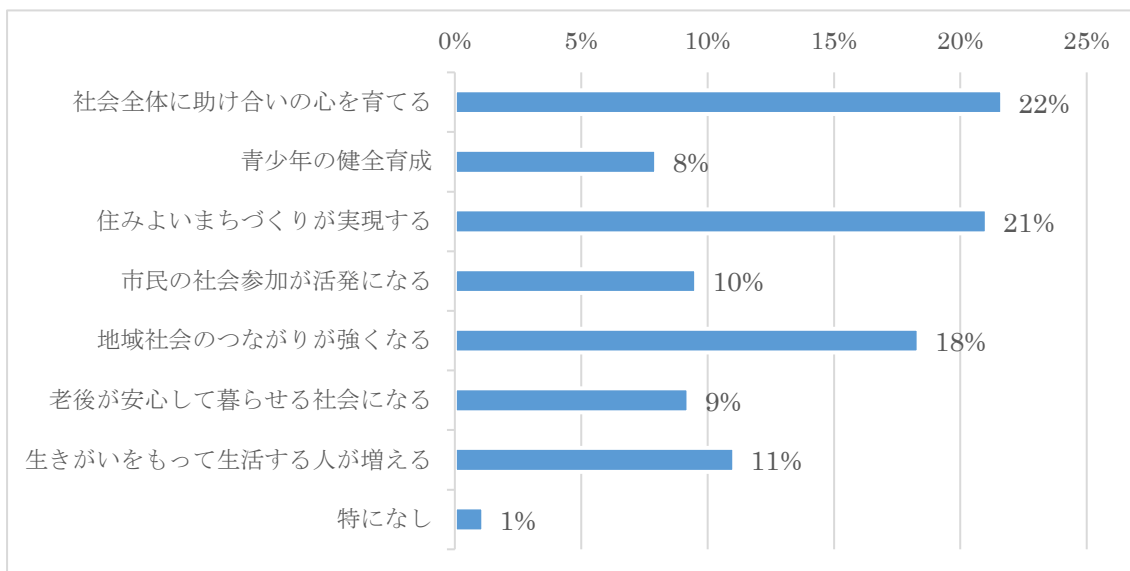


問17. ボランティア活動が社会に与える影響はどのようなものだと思いますか。(複数回答可)。

[問17からはすべての方が回答]

ボランティア活動が社会にもたらすものについて、「社会全体に助け合いの心を育てる」との回答が22%で最も多く、次に「住みよいまちづくりが実現する」との回答が21%となりました。

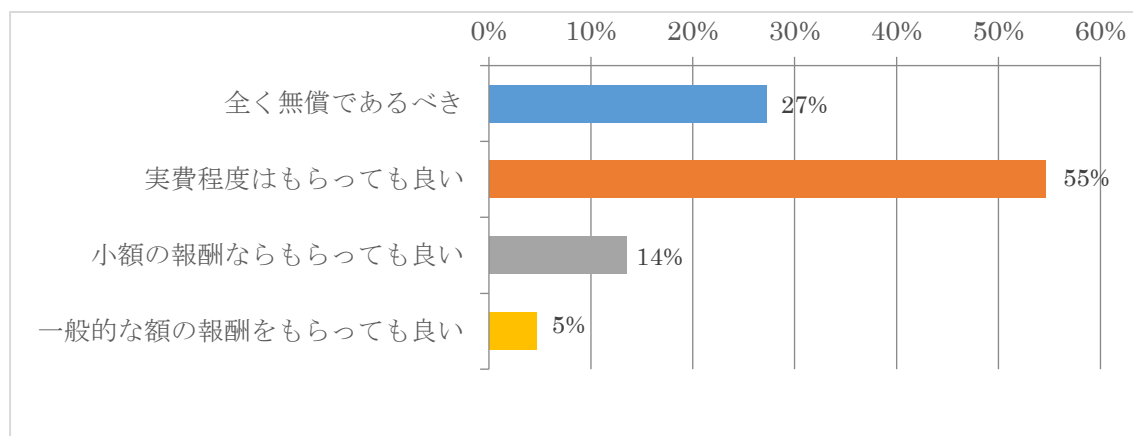
項目	回答数
社会全体に助け合いの心を育てる	288
青少年の健全育成	106
住みよいまちづくりが実現する	280
市民の社会参加が活発になる	127
地域社会のつながりが強くなる	244
老後が安心して暮らせる社会になる	123
生きがいをもって生活する人が増える	147
特になし	15
合計	1330



問18. あなたはボランティア活動への報酬についてどのように考えますか。

ボランティア活動への報酬について、「実費程度はもらっても良い（例 交通費など）」と「小額の報酬ならもらっても良い」との回答を合わせると約7割（69%）となった一方で、「全く無償であるべき」との回答は約3割（27%）となりました。

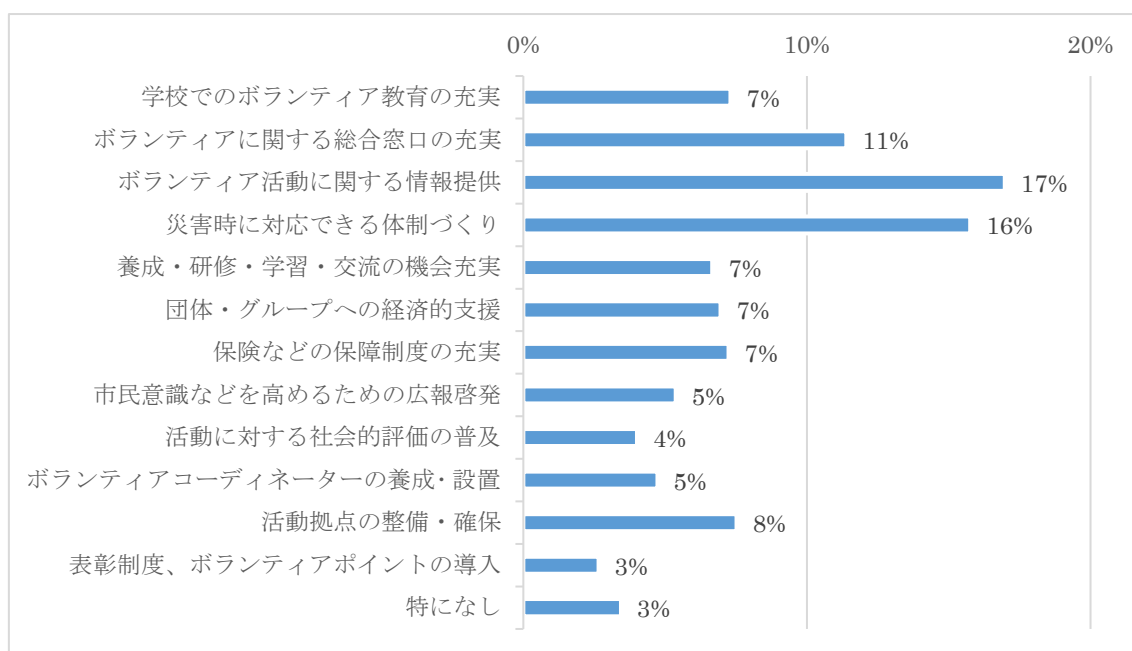
項目	回答数
全く無償であるべき	139
実費程度はもらっても良い（例 交通費など）	279
小額の報酬ならもらっても良い	69
一般的な額の報酬をもらっても良い	24
合計	511



問19. ボランティア活動について、行政に望むことはありますか（複数回答可）。

ボランティア活動に関して行政に望むことについて、回答者の17%が「ボランティア活動に関する情報提供」と回答し、16%が「災害時に対応できる体制づくり」と回答しています。続いて「ボランティアに関する総合窓口の充実」との回答が11%となりました。

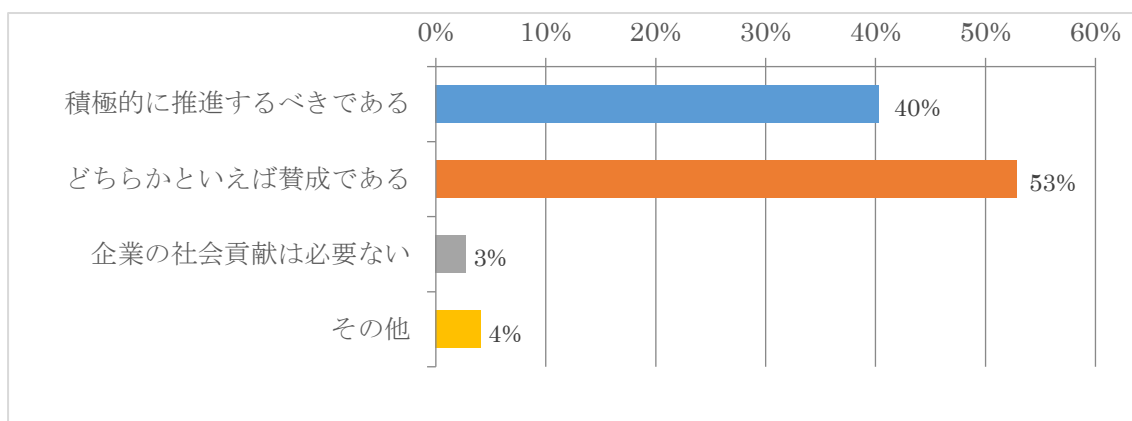
項目	回答数
学校でのボランティア教育の充実	102
ボランティアに関する総合窓口の充実	159
ボランティア活動に関する情報提供	237
災害時に対応できる体制づくり	220
養成・研修・学習・交流の機会充実	93
団体・グループへの経済的支援	97
保険などの保障制度の充実	101
市民意識などを高めるための広報啓発	75
活動に対する社会的評価の普及	56
ボランティアコーディネーターの養成・設置	66
活動拠点の整備・確保	105
表彰制度、ボランティアポイントの導入	37
特になし	48
合計	1396



問20. 企業の社会貢献活動が注目されていますが、企業の地域への貢献、さらには企業が社員のボランティア活動を支援する制度について、どう思いますか。

「積極的に推進するべきである」、「どちらかといえば賛成である」との回答を合わせると、約9割（93%）の回答者が企業による地域への貢献や社員への支援を期待している結果となりました。

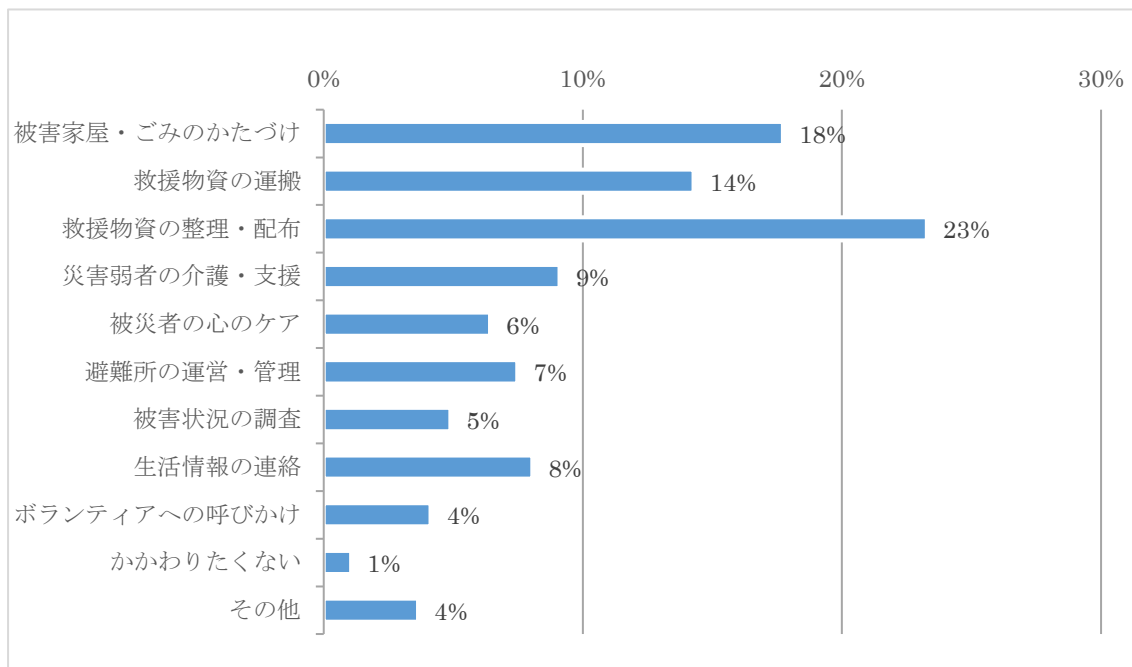
項目	回答数
積極的に推進するべきである	206
どちらかといえば賛成である	270
企業の社会貢献は必要ない	14
その他	21
合計	511



問 2 1. 災害が起こった時、あなたはどのような救援活動にかかわりたいと思いますか（複数回答可）。

災害時の活動について、回答者の 23% が「救援物資の整理・配布」と回答し、18% が「被害家屋・ごみのかたづけ」と回答しています。続いて「救援物資の運搬」との回答が 14% となりました。

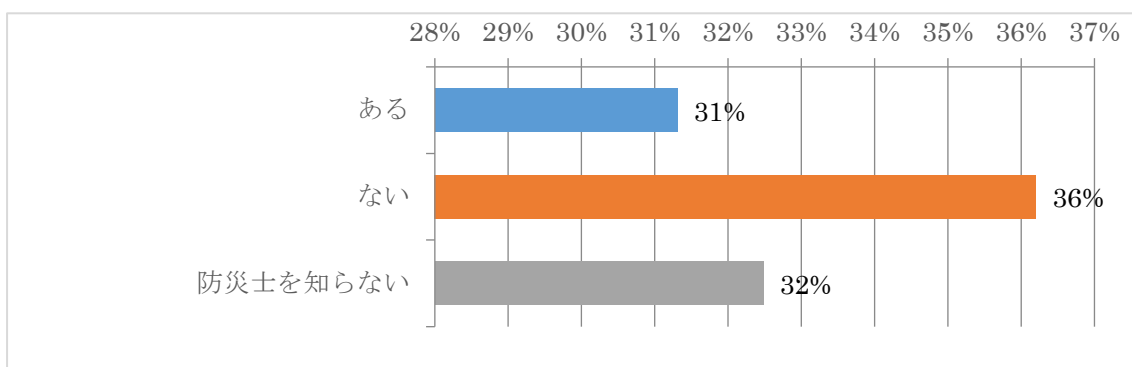
項目	回答数
被害家屋・ごみのかたづけ	185
救援物資の運搬	149
救援物資の整理・配布	243
災害弱者の介護・支援	95
被災者の心のケア	67
避難所の運営・管理	78
被害状況の調査	51
生活情報の連絡	84
ボランティアへの呼びかけ	43
かかわりたくない	11
その他	38
合計	1044



問 2 2. 防災士の資格取得について興味はありますか。

約 3 割（31%）の方が防災士の資格取得について「興味がある」と回答しています。しかし、約 7 割（68%）の方が防災士の資格取得について「興味がない」、「防災士を知らない」と回答し防災士の認知度は低いことがわかりました。

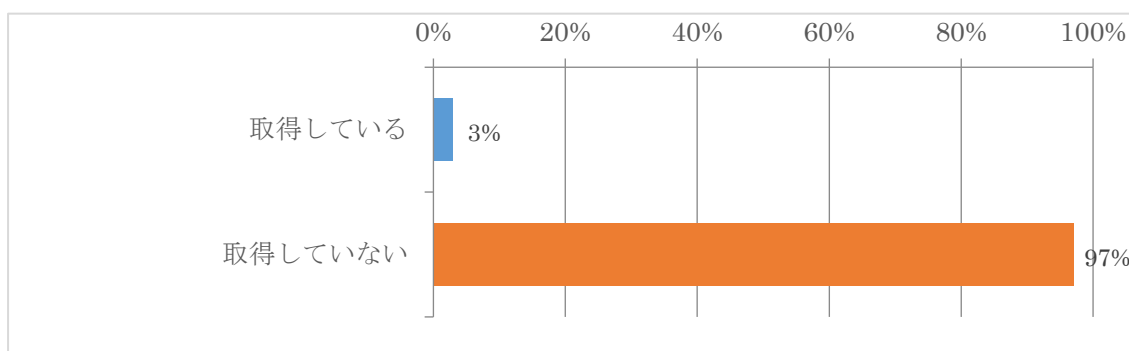
項目	回答数
ある	160
ない	185
防災士を知らない	166
合計	511



問 2 3. 防災士の資格を取得していますか。

防災士資格について「取得していない」との回答が 97% となり、市民の防災士資格取得率は低いことがわかりました。

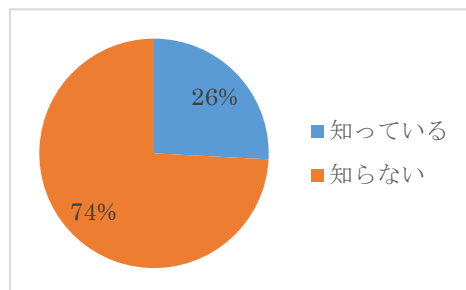
項目	回答数
取得している	15
取得していない	496
合計	511



問 2 4. あなたは、ボランティア活動を支援する施設として四国中央市ボランティア市民活動センターがあることを知っていますか。

センターについて「知らない」との回答が約7割（74%）となり、センターの認知度は低い結果となりました。

項目	回答数
知っている	132
知らない	379
合計	511

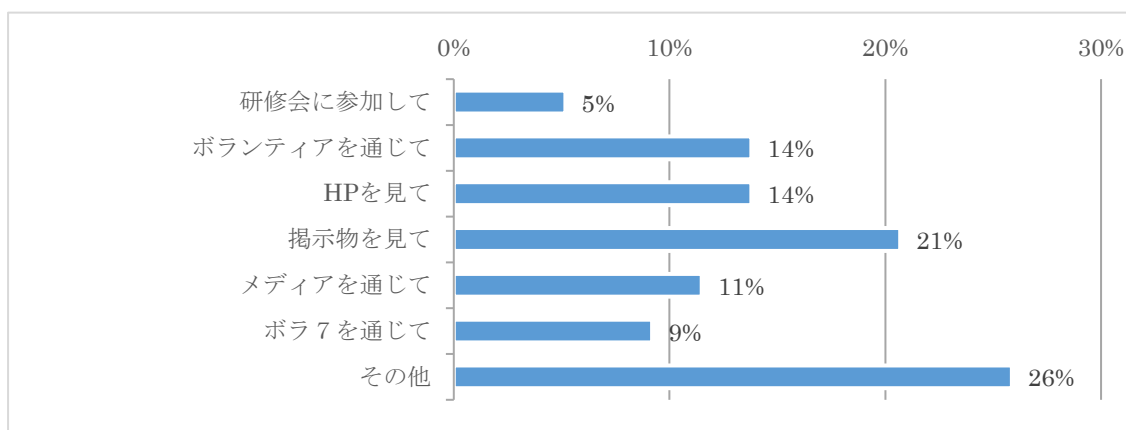


問 2 5. あなたが四国中央市ボランティア市民活動センターを知ったきっかけを教えてください。

[問 2 4 で「知っている」と答えた方が回答]

センターを知ったきっかけについて、「その他」の回答が26%と最も多く、次いで「掲示物を見て」との回答が21%でした。

項目	回答数
研修会に参加して	9
ボランティアを通じて	24
HPを見て	24
掲示物を見て	36
メディアを通じて	20
ボラ7を通じて	16
その他	45
合計	174



問26. あなたは四国中央市ボランティア市民活動センターを利用したことがありますか。

[問24で「知っている」と答えた方が回答]

センターを知っている人のうち、「利用したことがある」との回答は約2割(19%)程度にとどまりましたが、「利用したことはないが今後利用したい」との回答は約5割(47%)にのびりました。

項目	回答数
利用したことがある	48
利用したことはないが今後利用したい	116
今後も利用する気はない	41
その他	42
合計	247

